



国民運動シンボルマーク

すこやか

編集・発行
荏田町青少年育成町民会議
総務部 会
☎093-434-1111内線341

生徒指導研修部会を新設

町民会議第二回総会

五月三〇日午後六時三〇分より、三原文化会館大ホールにおいて荏田町青少年育成町民会議の第二回総会が、開催されました。

会場は、一〇〇名以上の会員の皆さんの参集で、大変熱気あるものとなりました。

その中で、沖勝治会長、来賓の皆さまのあいさつに続き、宮川議長(体育協会)のもと、六つの議案について熱っぽく論議されました。

今回の総会での最大の変更点は、今までの総務部会、健全育成部会、補導環境部会、家庭部会の四つの部会に加え、新たに生徒指導研修部会が新設されたことです。

部会長の森正美さん(荏田中学校)を中心に部会員一同意欲的に活動を展開して行くことを確認しました。

最後には、常に初心を忘れず、また、さらなる青少年健全育成の意識高揚を願い、井上副会長(少年補導員)が荏田町青少年育成町民会議設立宣言を高らかに読み上げ全員の拍手のうちに終了しました。

総務部会

広報紙名「すこやか」に

設立初年度であり、まず町民会議の趣旨や活動を知ってもらおうと、PR活動に努めました。

★腕章の作成
町民会議のすべての活動時に着用するよう、二百枚を作成し、会員に配布しました。

★健全育成ポスターの募集
健全育成部会では元年度事業として、福岡県子ども会連合会主催の青少年の健全育成についてのポスター作品募集事業に参加しました。

各小・中学校、子ども会を通じ、画用紙を配布し、ポスターの募集をしたところ、約六百点もの応募があり、またその後の県レベルの選考では、なんと十三名が入選しました。これは、県下一の入選者数であり、あらためて荏田町の学校、子ども会の青少年健全育成に対する前向きな姿勢と、すこやか

★広報紙の発行・紙名決定
設立初年度であり、まず町民会議の趣旨や活動を知ってもらおうと、PR活動に努めました。

★腕章の作成
町民会議のすべての活動時に着用するよう、二百枚を作成し、会員に配布しました。

★健全育成ポスターの募集
健全育成部会では元年度事業として、福岡県子ども会連合会主催の青少年の健全育成についてのポスター作品募集事業に参加しました。

各小・中学校、子ども会を通じ、画用紙を配布し、ポスターの募集をしたところ、約六百点もの応募があり、またその後の県レベルの選考では、なんと十三名が入選しました。これは、県下一の入選者数であり、あらためて荏田町の学校、子ども会の青少年健全育成に対する前向きな姿勢と、すこやか



▲100人以上が参加した第2回総会



オアシス運動とは

- オ ハヨウゴザイマス
- ア リガトウゴザイマス
- シ ツレイシマシタ
- ス ミマセンデシタ

あいさつは、人とのふれあいのスタートです。看板の絵にありますように、おじいちゃん、おばあちゃん、おとうさん、おかあさん、そして子どもたち、みんなで実践しましょう。

★二年度活動計画
☆ふれあいウォークラリーの開催
☆健全育成ポスターの募集
☆親子風上大会の開催
☆子どもフェスティバル協賛

★「風上大会」へ向け視察研修
二年度に「親子風上大会」を計画しており、そのために、一月二十一日、中間市風上大会を視察しました。千五百名の参加の中、カラフル、ユニークな風がゆうゆうと泳ぎ、盛大でした。こともたちばかりでなく、大人たちの喜々とした目が印象的でした。また、後日、九州風の会の方々と会合を持ち、開催方法などの指導を受けました。

※祝祭日は除きます。
勉強や進路、友達、家庭や親子関係、子どもの変化、しつけなどの問題解決への手助けのために、まずは、気軽にダイヤルしてください。秘密は固く守ります。

悩んでいないで
相談を
☎093-436-1152
イイコニ



「すこやか」名付け親は
塙 玉子さん(長畑)

広報紙名募集には多数の応募がありがとうございました。総務部会で選考の結果、塙玉子さん(長畑)の「すこやか」に決定しました。塙さんは、「中学生の子どもを持つ親として、すべての子どもが心も体もすこやかに成長してほしいと願って決めました。それに『すこやか』という言葉は、やさしく、やわらかい響きがあって、親しみが持てると思います。我が家では、親子で話をする機会が割とあるほうだと思っていますが、この『すこやか』が親子の会話のきっかけになってくれれば、うれしいですね」と話していました。

なお、応募者の中には、ご家族全員で応募していただいた方もいました。若久町の君島さんご一家で、潔さん、与穂子さんご夫妻に、お子さんの雅美さんと桂子さん。みんなで話し合いながら、それぞれ好きなタイトルを決めたそうです。ありがとうございました。

京都・行橋地区の青少年非行の概要

—非行防止はみんなの力で—

行橋警察署が平成元年度に取り扱った問題少年数は下表のとおりです。昨年、一昨年に比較して、薬物乱用者の数が、著しく増加しています。また、特徴的な傾向は、依然として中学生の非行が目立っていることです。

① 年度別

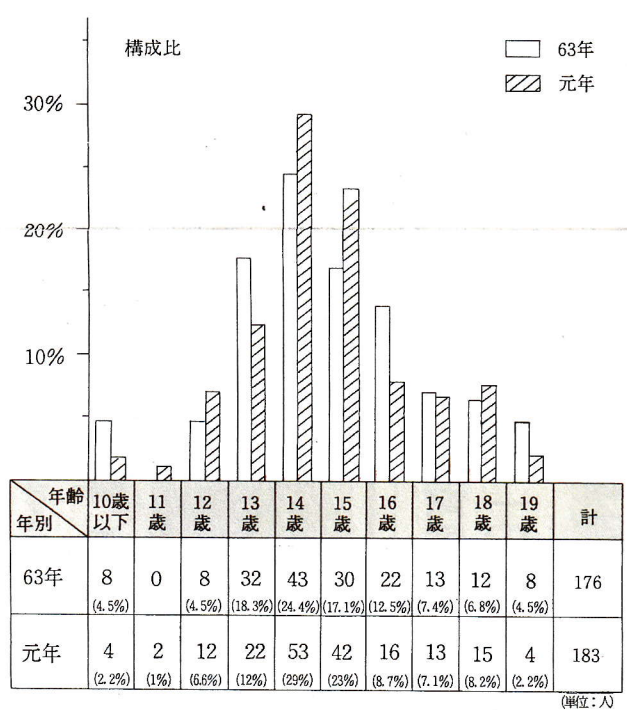
行為 年別	喫煙	深夜徘徊	怠学	不良交友	暴走行為	薬物乱用	不健全 娯楽	飲酒	その他	計
62年	611	594	122	28	44	66	61	19	83	1,578
63年	621	509	124	20	50	18	55	22	35	1,454
元年	693	509	99	32	21	52	52	27	39	1,524

② 居住地域

行為 地域	喫煙	深夜徘徊	怠学	不良交友	暴走行為	薬物乱用	不健全 娯楽	飲酒	その他	計
行橋	295 (26)	222 (48)	45 (8)	18 (2)	10 (1)	53 (21)	25 (1)	11 (2)	14 (4)	693 (113)
菊田	170 (21)	172 (73)	24 (12)	10 (1)	7 (0)	6 (2)	22 (0)	11 (2)	5 (0)	427 (111)
勝山	35 (2)	5 (1)	0 (0)	0 (0)	4 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	46 (3)
豊津	81 (5)	32 (11)	11 (4)	4 (0)	0 (0)	2 (1)	3 (0)	3 (0)	4 (0)	140 (21)
犀川	62 (1)	27 (2)	9 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	1 (0)	0 (0)	101 (3)
その他	50 (5)	51 (23)	9 (2)	0 (0)	0 (0)	4 (3)	0 (0)	1 (0)	2 (1)	117 (34)

注：()内は女子を内数で示す。

③ 年齢別



町民会議だより「すこやか」第2号を発行します。ところで「すこやか」という紙名は何かがですか？「すこやか(健康)」の意味を辞典で調べてみますと、「からだ達が健康」「心が強く正しいさま。健全」というように載っています。まさに心身共に健康ということですが、イメージ的には、もつと、ほのぼのとしたあたたかみ、やわらかみといった感じが伝わってきます。

青少年ののびのびとした成長を願う町民会議の広報紙には、まさにピッタリ。名付け親の皆さんに感謝しているしだいです。

「すこやか」は、町民会議のいろいろな活動や催しなどを広く町民のみなさんにご紹介、ご案内するのが目的ですが、また、みなさんからの情報や意見を取り入れた「みなさんの広報紙」でもあります。

みなさんの声をお寄せ下さい。

年3回程度の発行ですが、みなさんの声を反映した、「みなさんがつくる、みなさんのための広報紙」づくりをめざして行きたいと思っています。



7月・8月は、非行の多発期間です

毎年、夏休みに入る、7月、8月は、非行が最も多く発生する時期です。時間的余裕による解放感の原因であると思われ、チャンスともなります。家庭でのふれあいを大切に、やさしく見守ってあげましょう。

この時期、町民会議では、補導環境部会を中心に積極的に非行防止をめざし、環境浄化活動、補導活動にとりくみます。空家、公園、海岸などを、ユニークな提灯を持ってパトロールしています。皆さんよろしくご協力お願いします。

7月17日に 家庭教育講演会 家庭部会

★「家庭の日」啓発チラシの発行
夏休みの子どもとふれあいを図るため、「家庭の日」(毎月第三日曜日)推進チラシを全戸に配布しました。

★「家庭の日」啓発チラシの発行
夏休みの子どもとふれあいを図るため、「家庭の日」(毎月第三日曜日)推進チラシを全戸に配布しました。

二年度活動計画

本年度より町内小中学校生徒指導研修会が本会議の生徒指導研修部会として属することになりました。学校と家庭や地域社会との連携をとりながら青少年の健全育成に取り組もうと思っています。みなさんのご協力をお願いします。

非行防止へ 地道な補導活動 補導環境部会

★ビデオなどに要望書
世間にショックを与えたカラオケボックスでの密室事件。そして幼女誘拐殺人事件に大きなウエイトを占めたといわれる、青少年に多大の残虐性、性的感情を刺激するとされるビデオ。これらの事件を未然に防止するため、カラオケボックス店とビデオレンタル店に要望書を提出しました。

★定期的夜間補導
定期的(毎月第三水曜日)に空家、公園などを夜間補導しました。また、神幸祭、どんど焼きなどの行事の際にも補導活動をしていきます。

★各種行事時の補導活動
☆危険地区パトロール
☆万引き防止ステッカーの作成

二年度活動計画

お子さんとの コミュニケーション うまくいっていますか? 家庭教育講演会

家庭での豊かな親子のふれあいは、青少年のすこやかな成長の源泉です。家庭部会では、健全な家庭づくりを積極的に推進します。

●とき 平成2年7月17日(火) 午後7時より
●ところ 菊田町総合福祉会館
(菊田町大字尾倉3315番地 ☎434-2350)
●講師 豊永 せつこ先生 保育所「のぞみ愛児園」園長
第一保育短期大学講師 福岡県立看護学校講師
●演題 「子どもと紡ぐ赤い糸」
●入場料 無料
※6時20分からは「バス停の座布団」という映画も上映します。
ユニークで楽しい講演会です。皆さん
そぞろとおこしください。



部会長
森 正美さん

会員の研修で 指導技術向上を 生徒指導研修部会

今年度新たに発足した部会です。生徒指導に関して、会員の研修による指導技術の向上を努めます。

福岡県では「青少年健全育成条例」 が新しくスタート

福岡県でも、昭和31年に制定された「福岡県青少年保護育成条例」を全面見直しをはかり「福岡県青少年健全育成条例」として、強罰月間に合わせた7月1日から施行することになりました。

条例改正の主な点は三つあります。

① 青少年の健全育成の責務は、行政あるいは保護者だけでなく県民すべてにあること。特に県内で営業されている方々についても明記し、そのための自主努力を求めていること。

② 青少年の範囲を18歳未満として、旧来の小学校入学の始期という下限をとり払ったこと。

③ 深夜興行場等への入場の制限事項を新設し、深夜(午後11時から翌日の午前4時まで)青少年を興行場や規則に定める遊技場(ゲームセンター、ビリヤード、カラオケボックスを指定)に入場させてはならない(罰則つき)こと。

以上のように新条例のめざすものは、県民参加による青少年健全育成の基礎づくりです。

みなさんの声 お寄せください

7月は青少年を非行から まもる全国強調月間です

次代を担う青少年を健全に育成することは、国民的な課題です。少年非行は昭和58年をピークに、依然として高水準で推移しており、万引等初発型非行の多発、女子非行の増大、無職少年による凶悪、粗暴な事件の発生、暴走族による暴走行為の頻発、青少年を取り巻く社会環境の悪化など憂慮すべき状況にあります。

このため、7月を「青少年を非行からまもる全国強調月間」に定め関係機関、関係団体、地域住民等が非行に対する共通の理解と認識を深め、非行防止のための諸施策及び活動を有機的な連携の下に集中的に実施し、非行防止の徹底を図っています。